

2021年6月1日

株式会社 四国銀行

しこく創生2号ファンドの組成について

四国銀行（頭取 山元 文明）、阿波銀行（頭取 長岡 奨）、百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）および伊予銀行（頭取 三好 賢治）は、四国アライアンスの主要施策として設立したファンド運営会社「四国アライアンスキャピタル株式会社」（代表取締役社長 竹田 雅弘）とともに、事業承継や成長支援等に貢献することを目的として、「しこく創生2号ファンド（総額 40 億円、以下『本ファンド』という）」を組成しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、「事業承継の悩みを抱える企業」「更なる事業成長を目指す企業」等、様々なビジネスステージのお客さまを広く投資対象とし、投資のみならず、ハンズオンによる経営支援まで実施することを特徴としております。

2018年3月に組成した「しこく創生ファンド（総額 40 億円）」は、予定より1年前倒しで投資枠を消化いたしました。が、旺盛なお客さまのニーズにお応えするべく、今般、本ファンドを設立することとしたものです。

四国アライアンスは、本ファンドを通じて、引き続きお客さまの事業承継支援や成長支援等に取り組んでまいります

記

【本ファンドの概要】

名 称	しこく創生2号投資事業有限責任組合
設 立	2021年6月1日
組 成 額	4,000 百万円
有限責任組合員	阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行（4行×995百万円）
無限責任組合員	四国アライアンスキャピタル（20百万円）
存 続 期 間	10年間

【ファンド運営会社の概要】

称 号	四国アライアンスキャピタル株式会社（本社、愛媛県松山市）
設 立 年 月	2018年1月
資 本 金	100 百万円
株 主	阿波銀行、百十四銀行、伊予銀行、四国銀行（4行×25百万円）

以上